



**安全パトロールにご協力いただき
ありがとうございました！**



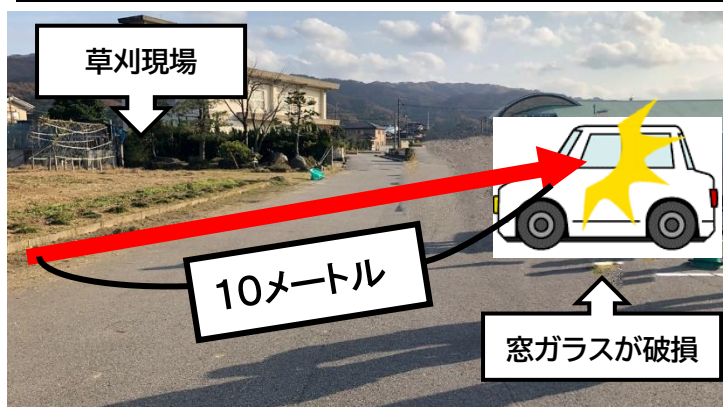
引き続き安全就業へのご協力をお願いします！

【事故発生状況報告】

草刈機による飛び石事故が1件発生し、今年度の事故累計件数は7件になりました。昨年同月件数より3件の増加です。賠償責任事故は3件すべて草刈作業中の飛び石によるものです。事故を起こさないためにも、作業場所から10メートル以内に停車中の車がある場合は車の移動が済むまで作業は控えましょう。また、これから冬の季節になり、就業現場や往復途上での転倒事故が増えてきます。滑りやすい場所では小さい歩幅で歩行し、滑りにくい靴を履くなど安全意識を心がけましょう。

令和3年12月13日現在

No.	事故発生日	事故区分	事故のあらまし
7	11月20日（土）	賠償保険 （就業中）	敷地内の除草をしていたところ、飛び石により駐車場に停車してあった自動車の左側前方窓ガラスを破損し、車体にも数ヶ所傷を付けた。



草刈作業の場所から
「10メートル以内」に
停車中の車がある場合は
車の移動が済むまで
作業を控えてください

飛び石防止ネット「マモル君」のご紹介

全国のシルバー人材センター会員の要望を聞いて開発された飛び石防止ネット「マモル君」。女性一人でも運べるほど軽量で、工具がなくてもコンパクトに折りたためる仕様になっています。事故原因のワースト1位である飛び石事故を減らすために、当センターも購入しました。

シルバーから依頼された草刈現場であれば、どなたでも貸し出し、使用できます。飛び石事故を起こさないためにもぜひ現場でご活用ください。



軽くて簡単！

安全防護具着用の重要性について

11月に他県のシルバー人材センター会員が就業現場で亡くなるという重篤事故が発生しました。この事故については、剪定作業で最も欠かせない安全帽、墜落制止用器具（安全带）を装着していなかったこと、ひとりでの作業のため、どのような事故にあったかが分からないこと、また脚立については、地面同様の環境を作れていたかなど、複数の要因が重なって起きたと考えられています。安全帽、安全带を装着していれば、重篤化を防げていた事故でした。

剪定作業は高さに関わらず安全帽を装着することは必須ですが、その他作業においても安全帽を着用し、頭部を守ることで重篤化しないよう、みなさんで事故が起きない体制を徹底しましょう。

公益社団法人全国シルバー事業協会発行

安全就業ニュース11月号より一部抜粋



1. 事故の概要（就業中）

12尺三脚を使用して松の剪定をしていた際、三脚から地面（コンクリート舗装）に転落する事故が発生した。発注者が119番通報し、ドクターヘリで病院へ搬送されたが、治療の甲斐なく、その後お亡くなりになられた。

2. 事故の原因

松がある場所が地面上から高さのある植木場であったため、会員は三脚を地面に立て、松の幹にロープで結束して、三脚の7段目に昇って作業をしていたが、その際に腰から落ち、頭部を地面に打った。安全帽と安全带は未装着であった。